

令和4年度第3回地方独立行政法人機構評価委員会 議事要旨

日 時 令和5年10月3日(火) 16時00分から16時30分

場 所 加古川市役所 新館9階 191会議室

出席者 委 員 5名
加古川市民病院機構 12名
事務局 6名

会議次第 1. 開会

2. 議題
 (1) 令和4年度業務実績に関する評価について
 (2) その他

3. 閉会

1. 開会	開会の宣言 ＜委員長あいさつ＞
2. 議題	<p>(1) 令和4年度業務実績に関する評価について</p> <p>小項目評価の結果から評価実施要領に基づく機械的に算出される各大項目の評価点と評価について、事務局から説明した後に、評価委員会で審議し、大項目評価を以下のとおり決定した。</p> <p>【大項目1】住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>評価実施要領による算出結果：合計点「300点」、評点「4.29点」、評価「A」</p> <p>⇒ 評価委員会評価：「A」</p> <p>(委員)</p> <p>中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいるという評価が妥当である。</p> <p>(委員)</p> <p>大項目1は病院の医療の根幹に係る問題が全て含まれている。2016年に統合された新しい病院ができて7年になるが、これまで右肩上がりに努力され、ある程度完成した状況をうまく維持しているように思う。</p> <p>【大項目2】業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>評価実施要領による算出結果：合計点「72点」、評点「4.00点」、評価「A」</p> <p>⇒ 評価委員会評価：「A」</p> <p>(委員)</p> <p>働き方改革や、やりがいづくりにも取り組んでおり、評価も得られている。コンプライアンスの徹底や組織運営においても、自律性と機動性の高い組織運営ができているので、Aという評価で妥当である。</p> <p>(委員)</p> <p>コンプライアンスや働き方改革は継続的に続けることであり、ガバナンスやコンプライアンスが完璧な会社というのはなかなか見ないが、そういった中でも加古川中央市民病院はきちりと進めており、Aの評価で問題ない。</p> <p>(委員)</p> <p>特に働き方改革の推進には以前から率先して取り組んでおられ、やりがいづくりへの取組も十分に進んでいることからAという評価で妥当である。</p> <p>(委員)</p> <p>やりがいづくりやモチベーションアップに向けて新しい視点でチャレンジしていることを高く評価し、順調に進んでいるという評価が妥当である。</p>

	<p>【大項目 3】財務内容の改善に関する事項</p> <p>評価実施要領による算出結果：合計点「45点」、評点「4.50点」、評価「S」</p> <p>⇒ 評価委員会評価：「S」</p> <p>(委員) 財務内容は以前から突出しており、いまだに良い財務状況を保っている。</p> <p>(委員) 新しい病院になってから経営基盤が強化されており、申し分のない財務状況である。</p> <p>(委員) コロナ禍においても高度専門医療の提供を行いながら、収入の確保および費用の最適化に取り組んだ点も評価できる。</p> <p>(委員) 今期だけでも良い状況だが、コロナが始まってから様々な制度が変わっていく中で、臨機応変に対応し、良い結果を3、4年間出していることは特に評価すべきである。</p> <p>【大項目 4】その他業務運営に関する重要事項</p> <p>評価実施要領による算出結果：合計点「6点」、評点「3.00点」、評価：「B」</p> <p>⇒ 評価委員会評価：「B」</p> <p>(委員) コロナの影響もあったと思うが、行政機関との協力は今後も必要である。地域住民の方に信頼され地域に開かれた病院に向け、今後も継続して協力して推進してほしい。</p> <p>(委員) コロナ禍でもイベントを模索しながら行い、ボランティアにも積極的に参加しているので、概ね順調という評価で良いと思う。</p> <p>(2) その他 特になし。</p>
3. 閉会	<副委員長あいさつ>